

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	Relative dose intensity of S-1 adjuvant chemotherapy for pancreatic ductal adenocarcinoma
	研究目的	膵癌切除例における補助化学療法は S-1 単独療法が標準治療である . 膵癌治療例における S-1 療法の治療強度と予後の関連について検討を行う .
	研究対象者	2014 年 1 月から 2019 年 2 月までに当院にて原発性膵癌に対して根治手術及び S-1 術後補助化学療法を施行した 171 例を対象とする
	研究期間	西 暦 2020 年 10 月 12 日 ~ 西 暦 2021 年 6 月 30 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	村川正明
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし